

## 株主メモ

事業年度	4月1日～翌年3月31日
剰余金の配当基準日	期末配当金3月31日 中間配当金9月30日
定時株主総会	毎年6月
単元株式数	100株
株主名簿管理人	東京都千代田区丸の内一丁目3番3号 みずほ信託銀行株式会社

	証券会社等で株式を保有されている場合	証券会社等で株式を保有されていない場合(特別口座の場合)
住所変更、株式配当金受取方法の変更およびマイナンバーのお届出などのお問合せ	お取引の証券会社等になります。	みずほ信託銀行 証券代行部 ホームページ <a href="https://www.mizuho-tb.co.jp/daikou/index.html">https://www.mizuho-tb.co.jp/daikou/index.html</a> フリーダイヤル 0120-288-324 (土・日・祝日を除く 9:00～17:00) 電子提供制度専用ダイヤル 0120-524-324 (土・日・祝日を除く 9:00～17:00)
未払配当金、その他当社株式関係書類についてのお問合せ	右記みずほ信託銀行までお問合せ願います。	
株主総会資料の電子提供制度(書面交付請求)についてのお問合せ	お取引の証券会社または右記みずほ信託銀行までお問合せ願います。	
ご注意		特別口座では、単元未満株式の買取・買増以外の株式売買はできません。 株式の売買にあたっては、証券会社等に口座を開設し、株式の口座振替手続を行っていただく必要があります。
株式等に関するマイナンバーのお届出のお願い	・株式等の税務関係のお手続に関しては、マイナンバーのお届出が必要です。 ・お届出が済んでいない株主様は、上記お問合せ先へマイナンバーのお届出をお願いします。	

**公 告 方 法** 電子公告 (<https://www.musashinet.co.jp/koukoku/>)  
ただし、やむを得ない事由によっては、電子公告による公告をすることができない場合には、日本経済新聞に掲載して行います。

**定時株主総会に関するご報告** 定時株主総会に関する決議ご通知につきましては、当社ホームページにてご案内しております。  
<https://www.musashinet.co.jp/ir/docs/meeting.html>

## 株式に関するマイナンバー制度のご案内

株式の税務関係のお手続のため、株主様からお取引の証券会社などへマイナンバーをお届出いただく必要がございます。

### 株式関係業務におけるマイナンバーの利用

法令に定められた通り、支払調書には株主様のマイナンバーを記載し、税務署へ提出いたします。

主な支払調書  
・配当金に関する支払調書  
・株式の譲渡取引に関する支払調書

### マイナンバーのお届出に関するお問合せ先

**証券会社等に口座をお持ちの場合**  
お取引の証券会社までお問合せください。

**証券会社等に口座をお持ちでない場合(特別口座の場合)**  
上記、株主名簿管理人までお問合せください。

株式  
会社 **ムサシ**

本社：〒104-0061 東京都中央区銀座八丁目20番36号  
TEL.03-3546-7711  
<https://www.musashinet.co.jp/>

MUSASHI

# 第102期 年次報告書

2022年4月1日～2023年3月31日

Financial Report 2023

株式  
会社 **ムサシ**  
証券コード:7521



代表取締役社長  
**羽鳥 雅孝**

株主の皆様におかれましては、日頃より格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

ここに第102期年次報告書をお届けするにあたり、ひとことご挨拶申し上げます。

## 業績の概要

当社グループでは、文書のデジタル化事業や印刷機材、貨幣処理機器やセキュリティ機器、及び紙・紙加工品などの販売に注力するほか、参議院選挙や各地方選挙向け機材の販売に積極的に取り組んでまいりました。

この結果、当期の連結業績は、売上高370億72百万円(前年同期比2.4%増)、営業利益26億19百万円(前年同期比50.0%増)、経常利益27億5百万円(前年同期比46.4%増)、親会社株主に帰属する当期純利益17億62百万円(前年同期比79.5%増)となりました。

## 対処すべき課題

選挙システムでは総務省の住民記録システム標準仕様に準拠する、自治体向け選挙用「業務管理ソフト」の製品開発を進めてまいります。

仕様の統一やクラウド化等の開発を進めることで自治体の住民情報システムの標準化・共通化を支援します。

印刷業界では商業印刷、出版、事務用印刷の需要が減少しており、機器・材料の販売ともに厳しい市場環境にあります。よって、当社の印刷システム機材分野における収益性の向上を図るため、市場で優位性のあるレーザー加工機や自社開発ソフトウェアの拡販に

注力するとともに、環境に配慮した印刷素材の提案や無処理型印刷材料の普及にも取り組んでまいります。

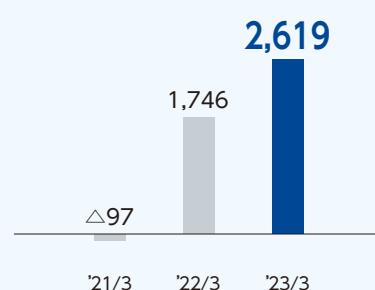
紙・紙加工品分野では、印刷用紙の需要減少が続いているため、採算性重視の受注とコスト削減を進め収益性の改善に取り組んでまいります。

### 財務ハイライト

#### 売上高 (単位:百万円)



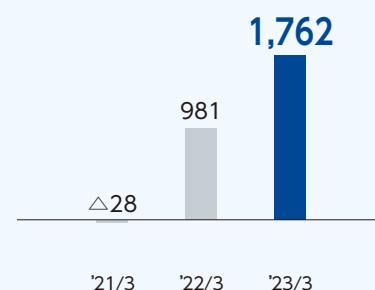
#### 営業利益 (単位:百万円)



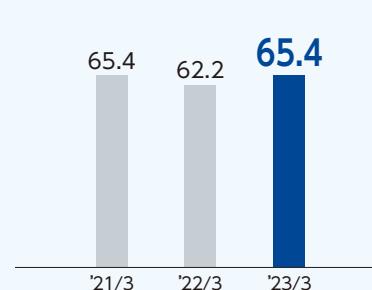
#### 経常利益 (単位:百万円)



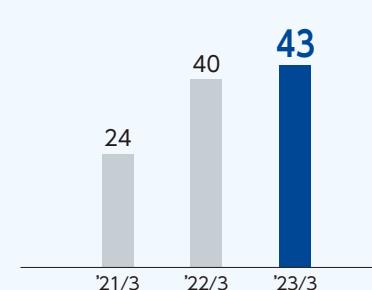
#### 親会社株主に帰属する当期純利益 (単位:百万円)



#### 自己資本比率 (単位:%)



#### 1株当たり配当金 (単位:円)



暮らしの中の身近なところで、ムサシの商品やサービスが皆さまのお役に立っています

**情報・産業システム機材**

主な販売先

- 官公庁・自治体
- 企業・金融機関
- 学校・図書館
- 非破壊検査業

デジタルX線検査システム

文書やマイクロフィルムのデジタル化、マイクロフィルム撮影等の総合的なメディアコンパートサービスをご提供。産業用非破壊検査機材や業務用過フィルター、社会インフラ画像診断サービスのご提供。

**印刷システム機材**

主な販売先

- 印刷会社
- 文具・印章店
- 企業

CTPシステム

デジタルプリプレスシステムやPODシステム、印刷材料等を富士フィルムの特約店としてご提供。レーザー加工機等の印刷後加工機器や名刺印刷システムをご提供。

**金融汎用システム機材**

主な販売先

- 金融機関
- 流通業
- 宅配業・交通業・公営競技場
- アミューズメント

現金収納機

出納や売上金精算など現金処理業務の効率化を図る貨幣処理機器や、鍵・IDカード等の管理業務を強化するセキュリティ機器をご提供。

**選挙システム機材**

主な販売先

- 自治体

投票用紙計数機

投票用紙読取分類機・交付機等の機器や、開く投票用紙など投開票事務の効率化機材、投票箱、業務管理システム、告知啓発用品などをご提供。

**紙・紙加工品**

主な販売先

- 印刷会社
- 紙器業
- 出版社

様々な分野で使用される紙や、付加価値の高い特殊紙、パッケージなどの紙器用板紙をご提供。

**不動産賃貸・リース事業等**

主な販売先

- ムサシグループ
- 企業

不動産の賃貸・運用。オートリースや各種保険サービスをご提供。

金融汎用システム

## 新紙幣発行に伴う紙幣処理機器への対応

新紙幣発行(1万円札、5千円札、千円札)に伴い、金融機関・流通業等で稼働している当社製品への対応をタイムリーに行っています。

2024年上半年、約20年ぶりの紙幣刷新が行われる予定です。

新紙幣には、ユニバーサルデザインが採用され、角度によって図柄が変化する3Dホログラムや高精細すき入れなど最新の偽造防止技術が使われています。また、紙幣に描かれる人物も変更になり、大きくデザインが変わることとなります。

当社では、この新紙幣に対応させるソフトウェアのアップグレードをタイムリーに行っています。また、新紙幣に対応済みの各種機器を積極的に販売してまいります。



紙幣整理機



精算管理システム



現金収納機

選挙システム

## 『業務管理ソフト』が 自治体情報システムの標準化に準拠

自治体情報システムの標準化に準拠し、選挙の管理業務のさらなる効率化に貢献します。

現在、総務省・デジタル庁などが中心となって自治体情報システムの統一・標準化という取り組みが進行しており、2025年度中に各自治体がシステム移行を完了することが義務づけられています。

これまでのシステムは、自治体ごとにカスタマイズされていたため、制度の改正のたび個別に改修する必要があり、大きな負担がかかっていました。システムを統一・標準化することにより、業務の効率化、住民サービス利便性の向上、コスト削減などが図られるという大きなメリットがあります。

当社は「業務管理ソフト」のうち、住民基本台帳関連業務にあたる【名簿管理システム】【期日前投票システム】【当日投票システム】【在外投票システム】の4システムを標準化に準拠させました。

最先端のシステムソフトを全国の自治体向けに提案し、正確で効率的な選挙管理業務を今後もサポートしてまいります。



業務管理ソフト

情報・産業システム

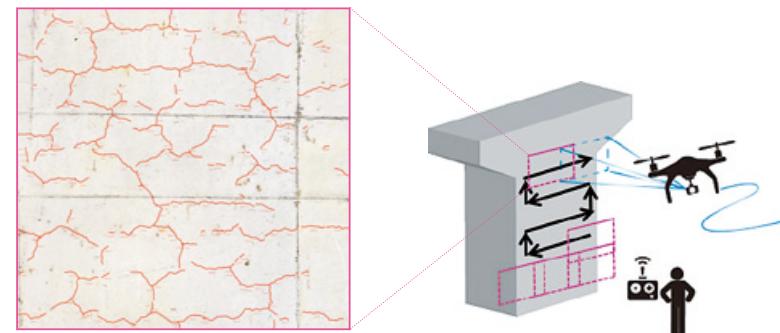
## 老朽化するインフラ点検業務を 「ひびみっけ」でサポート

コンクリート構造物の「ひび割れ」を写真画像から自動検出する、社会インフラ画像診断サービス「ひびみっけ」でインフラ点検業務の効率化を実現します。

橋梁やトンネルなどのインフラ老朽化が近年の重大な社会問題となっていますが、予算不足でメンテナンスが進まないため、維持管理コストを減らすことが求められています。

当社が取り扱う「ひびみっけ」は、富士フィルムの画像解析技術で写真からひびを自動検出する画像診断サービス。点検時の手間と時間を大幅に削減し、点検業務の効率化を実現します。また、ドローンでの撮影画像も利用が可能なため、高所など近接目視点検が困難な構造物においても、作業にかかる予算や人員、時間を削減できます。

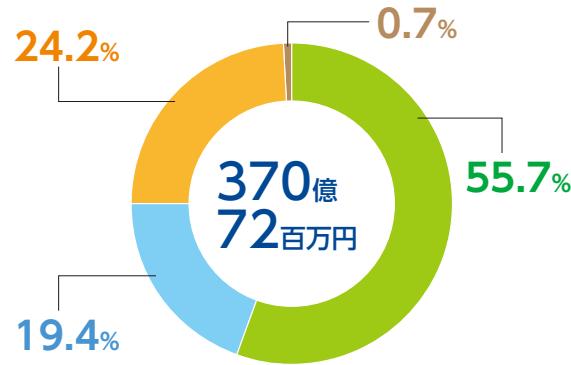
これからも、当社は社会インフラ長寿命化に貢献すべく「ひびみっけ」の拡販に注力してまいります。



ひびの自動検出

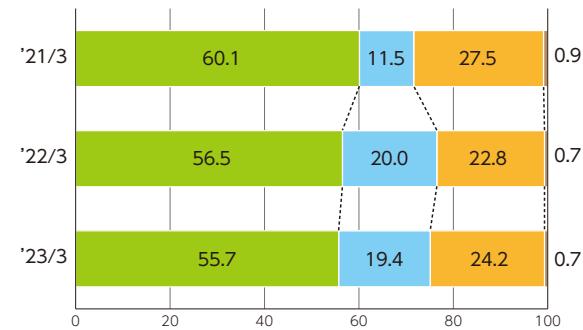
売上高 **370億72百万円** (2023年3月期)

売上高構成比



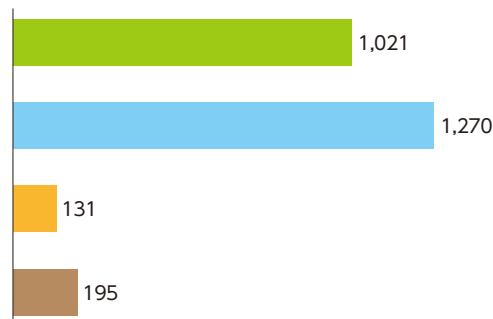
■ 情報・印刷・産業システム機材 ■ 金融汎用・選挙システム機材 ■ 紙・紙加工品 ■ 不動産賃貸・リース事業等

売上高構成比の推移 (単位:%)



営業利益 **26億19百万円** (2023年3月期)

セグメント別営業利益 (単位:百万円)



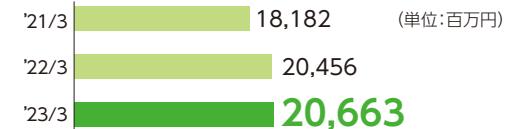
■ 情報・印刷・産業システム機材 ■ 金融汎用・選挙システム機材 ■ 紙・紙加工品 ■ 不動産賃貸・リース事業等

もっと詳しく知りたい方は  
<https://www.musashinet.co.jp/ir/financial/>  
 から業績ハイライトページをご覧ください。  
 ムサシ 業績ハイライト

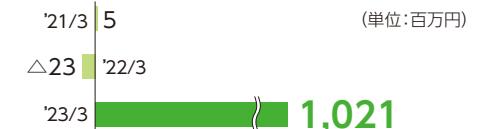
情報・印刷・産業システム機材



売上高 **206億63百万円**



営業利益 **10億21百万円**



情報・産業システム機材は、文書のデジタル化事業において官公庁・自治体及び民間企業からの受注が伸長しました。また、業務用ろ過フィルターの販売も順調に推移しました。

一方、工業用検査機材の販売は前年実績を下回りました。

印刷システム機材は、印刷材料の販売が順調に推移しました。また、印刷機器についてもレーザー加工機や多目的インクジェットプリンターの販売が伸長し概ね順調に推移しました。

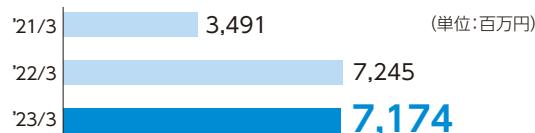
以上の結果、セグメント売上高は206億63百万円(前年同期比1.0%増)となりました。

また、利益面では好調な文書のデジタル化事業の影響と、印刷分野では高採算のレーザー加工機や多目的インクジェットプリンターの販売が伸長したため、営業利益は10億21百万円(前年同期は営業損失23百万円)となりました。

## 金融汎用・選挙システム機材



売上高 **71億74百万円**



金融汎用システム機材は、貨幣処理機器の販売が金融機関などの設備投資意欲抑制と新紙幣発行前の買い控えの影響により低調に推移しましたが、一部の貨幣処理機器や金融機関の事務集中に伴うシステムの販売が伸長したため、前年実績を上回りました。

選挙システム機材は、参議院選挙向けの「投票用紙読取分類機」をはじめ、「投票用紙交付機」や「計数機」などの選挙機器、及び「投開票管理システム」の販売が順調に推移しましたが、前年度実施され

営業利益 **12億70百万円**



た衆議院選挙の実績に及ばず前年実績を下回りました。

以上の結果、セグメント売上高は71億74百万円(前年同期比1.0%減)となりました。

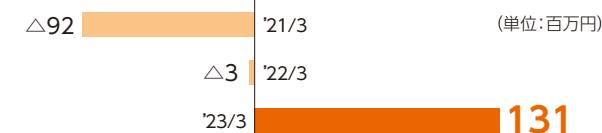
営業利益は12億70百万円(前年同期比19.1%減)となりました。

## 紙・紙加工品

売上高 **90億6百万円**



営業利益 **1億31百万円**



紙・紙加工品は、医薬品や化粧品向け紙器用板紙などの販売が伸長し、順調に推移しました。印刷用紙や情報用紙の販売も概ね順調に推移しました。

また、紙・板紙ともに価格修正により販売価格が上昇し、収益性が改善されました。

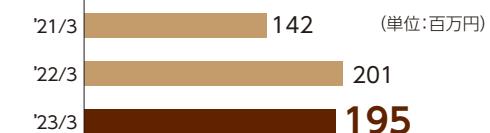
この結果、セグメント売上高は90億6百万円(前年同期比8.8%増)となりました。営業利益は1億31百万円(前年同期は営業損失3百万円)となりました。

## 不動産賃貸・リース事業等

売上高 **5億99百万円**



営業利益 **1億95百万円**



不動産賃貸・リース事業等の業績は堅調に推移し、売上高は5億99百万円(前年同期比0.5%増)、営業利益は1億95百万円(前年同期比3.1%減)となりました。

連結貸借対照表

(単位:百万円未満切捨て)

科目	第102期 2023年3月31日現在	第101期 2022年3月31日現在
(資産の部)		
1 流動資産	32,751	32,459
2 固定資産	11,141	11,022
有形固定資産	3,816	3,954
無形固定資産	168	238
投資その他の資産	7,157	6,829
資産合計	43,893	43,481
(負債の部)		
3 流動負債	12,677	14,133
4 固定負債	2,516	2,323
負債合計	15,194	16,457
(純資産の部)		
株主資本	28,178	26,722
その他の包括利益累計額	519	301
5 純資産合計	28,698	27,024
負債・純資産合計	43,893	43,481

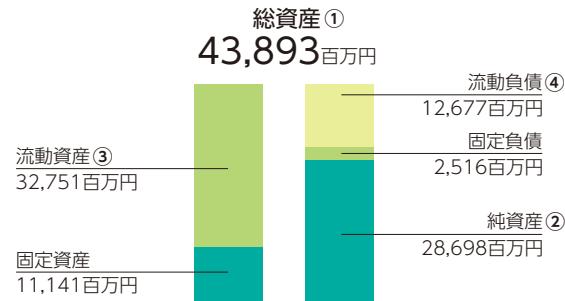
当期末総資産

自己資本比率(財務の健全性)  
=②÷①×100

65.4%

流動比率(短期の支払能力)  
=③÷④×100

258.3%



ポイント

資産	
1 流動資産	
■増加の主要因	現金及び預金の増加 11億90百万円
■減少の主要因	売上債権(「受取手形」及び「売掛金」)の減少 7億9百万円
	流動資産の「その他」の減少 2億66百万円
2 固定資産	
■増加の主要因	株価上昇等による投資有価証券の増加 3億75百万円
■減少の主要因	建物及び構築物の減少 52百万円
	有形固定資産の「その他」の減少 88百万円
	退職給付に係る資産の減少 59百万円
負債	
3 流動負債	
■減少の主要因	仕入債務(「支払手形及び買掛金」及び「電子記録債務」)の減少 8億53百万円
	未払法人税等の減少 2億26百万円
	製品保証引当金の減少 1億8百万円
	流動負債の「その他」の減少 2億65百万円
4 固定負債	
■増加の主要因	繰延税金負債の増加 1億88百万円
純資産	
5 純資産	
■増加の主要因	親会社株主に帰属する当期純利益 17億62百万円
	その他の包括利益の増加 2億17百万円
■減少の主要因	剰余金の配当 3億6百万円

連結損益計算書

(単位:百万円未満切捨て)

科目	第102期 2022年4月1日から 2023年3月31日まで	第101期 2021年4月1日から 2022年3月31日まで
売上高	37,072	36,213
売上原価	27,628	27,449
売上総利益	9,444	8,763
販売費及び一般管理費	6,824	7,017
営業利益	2,619	1,746
営業外収益	134	144
営業外費用	48	43
経常利益	2,705	1,848
特別利益	-	1
特別損失	15	28
税金等調整前当期純利益	2,690	1,821
法人税、住民税及び事業税	797	695
法人税等調整額	130	143
当期純利益	1,762	981
親会社株主に帰属する当期純利益	1,762	981

連結キャッシュ・フロー計算書

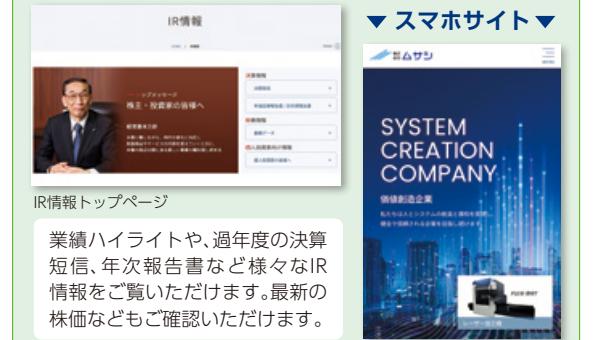
(単位:百万円未満切捨て)

科目	第102期 2022年4月1日から 2023年3月31日まで	第101期 2021年4月1日から 2022年3月31日まで
6 営業活動によるキャッシュ・フロー	1,590	2,601
7 投資活動によるキャッシュ・フロー	△10	△904
8 財務活動によるキャッシュ・フロー	△390	△594
現金及び現金同等物に係る換算差額	1	1
現金及び現金同等物の増減額	1,190	1,104
現金及び現金同等物の期首残高	18,495	17,391
現金及び現金同等物の期末残高	19,686	18,495

ホームページでさらに詳しい情報をご覧いただけます。

<https://www.musashinet.co.jp/>

当社ホームページ「IR情報」では、決算説明会資料などのIR関連情報をタイムリーに載せております。



業績ハイライトや、過年度の決算短信、年次報告書など様々なIR情報をご覧いただけます。最新の株価などもご確認いただけます。より使いやすいサイトを目指してまいります。

ポイント

6 営業活動によるキャッシュ・フロー	
■収入の主要因	税金等調整前当期純利益 26億90百万円
	減価償却費 4億11百万円
	売上債権の減少 7億9百万円
■支出の主要因	製品保証引当金の減少 1億8百万円
	仕入債務の減少 8億53百万円
	未払金の減少 1億17百万円
	その他の流動負債の減少 1億22百万円
	法人税等の支払額 10億49百万円
7 投資活動によるキャッシュ・フロー	
■収入の主要因	投資有価証券の売却による収入 1億27百万円
	投資活動におけるその他の収入 1億71百万円
■支出の主要因	有形固定資産の取得による支出 2億30百万円
8 財務活動によるキャッシュ・フロー	
■支出の主要因	配当金の支払 3億6百万円

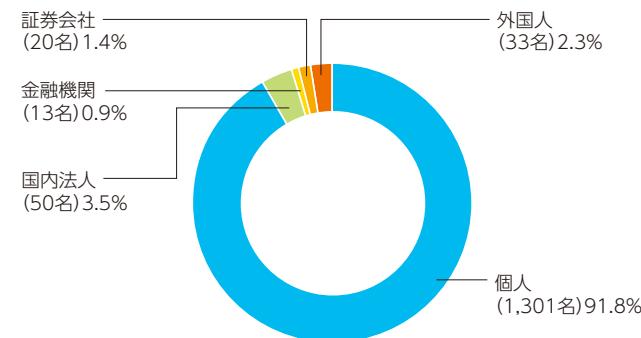
発行可能株式総数 ..... 28,920,000株  
 発行済株式の総数 ..... 7,950,000株  
 株主数 ..... 1,417名

大株主

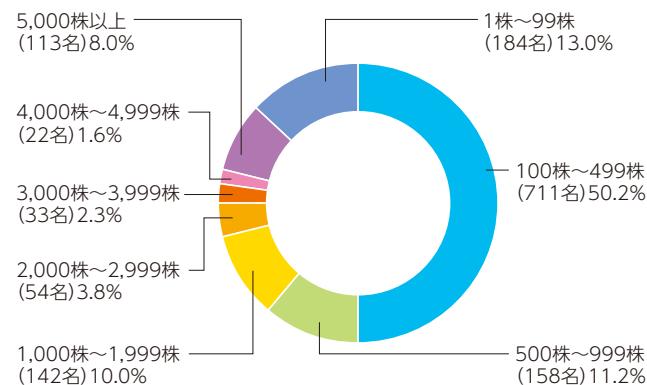
株主名	持株数	持株比率
上毛実業株式会社	1,388 千株	20.4%
ショウリン商事株式会社	897	13.2
光通信株式会社	419	6.2
ムサシ社員持株会	357	5.2
ムサシ互助会	299	4.4
株式会社日本カストディ銀行 信託口	249	3.7
小林厚一	237	3.5
株式会社三井住友銀行	190	2.8
株式会社みずほ銀行	160	2.3
羽鳥雅孝	137	2.0

(注) 持株数は、千株未満を切捨てて表示しております。  
 当社は自己株式1,135千株を保有しておりますが、上記の大株主から除いております。持株比率は自己株式を控除して計算しております。

株式の所有者別状況 (株主数)



株式の所有株数別状況 (株主数)



商号 株式会社ムサシ  
 設立 1946年12月  
 本社 東京都中央区銀座八丁目20番36号  
 資本金 1,208,500,000円  
 従業員数 連結540名/単体193名 (2023年3月末現在)

主要取引銀行 株式会社みずほ銀行  
 株式会社三井住友銀行  
 株式会社三菱UFJ銀行

関係会社 武蔵エンジニアリング(株)  
 ムサシ・フィールド・サポート(株)  
 エム・ビー・エス(株)  
 エフ・ビー・エム(株)  
 (株)ムサシ・エービーシー  
 ムサシ・イメージ情報(株)  
 ムサシ・アイ・テクノ(株)  
 武蔵興産(株)  
 (株)武蔵エンタープライズ  
 (株)ジェイ・アイ・エム

役員 代表取締役会長 小林 厚一  
 代表取締役社長 羽鳥 雅孝  
 取締役副社長 小野 貢市  
 専務取締役 小林 将治  
 専務取締役 羽鳥 智紀  
 取締役 五島 眞一  
 取締役 山本 義明  
 取締役 村田 一則  
 取締役 西沢 一  
 取締役 森山 明彦  
 取締役 横尾 孝之  
 取締役 池田 哲郎  
 社外取締役 高原 巨章  
 常勤監査役 村田 進  
 常勤監査役 小林 佳典  
 社外監査役 安藤 信彦  
 社外監査役 赤石 健

事業所

- ▶ 本社
- ▶ 東京第一支店・東京第二支店
- ▶ 紙・紙加工事業部・海外営業部  
東京都中央区銀座八丁目20番36号
- ▶ 札幌支店  
札幌市北区北十二条西三丁目1番15号
- ▶ 仙台支店  
仙台市青葉区本町一丁目11番2号
- ▶ 北関東支店  
さいたま市大宮区土手町一丁目2番地
- ▶ 東関東支店  
千葉市中央区新町18番地10
- ▶ 神静支店  
横浜市磯子区森二丁目2番2号
- ▶ 名古屋支店  
名古屋市中区栄四丁目14番2号
- ▶ 大阪支店  
東大阪市長田中三丁目6番1号
- ▶ 中四国支店  
広島市中区本川町二丁目6番11号
- ▶ 福岡支店  
福岡市博多区店屋町6番25号
- ▶ 新潟営業所
- ▶ 茨城営業所
- ▶ 静岡営業所
- ▶ 浜松営業所
- ▶ 北陸営業所
- ▶ 岡山営業所
- ▶ 高松営業所

